

蕨 広報WARABI 3

2020/令和2年
わらび・831

- 令和2年3月1日発行／発行所・蕨市役所
- 2月1日現在人口：75,648人 前月比 -31人
世帯数：39,557 人口密度：14,803人/km²
- 蕨市の面積 5.11km²



～今月の特集～

- ぷらっとわらび
4台運行へ……………2

市制施行60周年記念
キャッチフレーズ

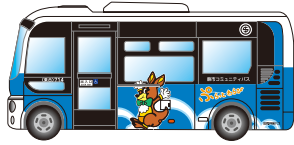
笑顔 希望 ずっとぎゅっと蕨

～今月の表紙～ コミュニティバス

市民に身近なぷらっとわらびのルートが27日から拡充予定(関連2、3頁)。今まで以上に利用しやすいバスとなります。



らび



新しいルート（西ルート市役所先回り）には、この青いバスが走ります！

4台運行へ！

Point 他ルートへの乗継券を発行

蕨駅西口に到着後、他ルートのバスに追加運賃を支払わずに乗り換えられます。希望者に乗継券を発行しますので、運転手までお申し出ください。

市では、コミュニティバス「ぷらっとわらび」の更なる利便性の向上のため、市民の皆さんの声を基に検討を重ねてきました。ここでは、今月27日から1台増え、再編されるバスの運行についてお伝えします。

ぷらっとわらび利用案内

- 運賃 100円(小学生50円) ※運賃先払い。ICカード対応。未就学児、75歳以上の人・障害者(蕨市無料バス提示)、介護を要する人の介護人(一人まで)は無料。
- 運行日 年末年始(12月29日～1月3日)を除く毎日。運行時刻は各ルート平日、休日ともに共通



Point 河鍋曉斎記念美術館前にバス停を新たに設置

世界的に有名な絵師・河鍋曉斎の作品を所蔵する同記念美術館前にバス停が新設され、気軽に立ち寄れるようになりました。



要望に応じてルート拡充

平成14年3月の運行開始以来、市民の皆さんの身近な交通手段として親しまれているコミュニティバス「ぷらっとわらび」。昨年は約20万人が利用し、12月には乗客数が通算で300万人を達成しました。

一方、平成28年に実施したアンケートの結果などでは、距離の長いルートでの逆回り運行やバスが通らない地域のバス停新設、市役所などの公共施設へのアクセス改善といった要望が寄せられていました。そこで市では、そうした声に対応するため検討を重ね、今月27日(予定)からはバスを1台増やすほか、路線を再編して運行します(3ページ左囲み)。

今月下旬に新マップ配布

時刻表や路線図が掲載された新しい案内マップは、今月下旬頃から市役所や公民館などで配布するほか、市ホームページで公開します。更に便利になったぷらっとわらびで、ぜひ、お出かけください。



コミュニティバスぷらっとわ 今月27日(予定)から

※現在、関東運輸局へ路線の認可を申請中のため、上記日程が変更される場合があります。

ルート拡充の概要

①主な改正点

- ・西ルートでの逆回り運行
- ・市役所や市立病院へのアクセスの向上
- ・中心市街地活性化の一助として駅前通りを運行(東ルート及び南ルート)
- ・河鍋暁斎記念美術館付近などバス停の新設と南町3丁目、4丁目へのルートの延伸

②運転について

- ・全ルートとも1周約50分(加えて蕨駅西口で10分間停車)
- ・1台のバスが全ルートを循環する方式から同じバスが同じルートを走行する方式へ

●問い合わせ

バスの路線やダイヤ等について
安全安心推進課(☎430・7834)
落とし物や運行状況等について
国際興業(株)戸田営業所(戸田市
美女木東2-1-3 ☎421・1411)



Point ルートのイメージ色と車体を同じ色に

東ルート



西ルート (市民体育館先回り)



西ルート (市役所先回り)



南ルート



共通バス停



※複数のルートで共通のバス停は茶色で表示されます。

Point ルート拡充

要望の多かった西ルートにおいて逆回り運行を実施するほか、東ルートと南ルートにおいてはルートを延伸し、乗り換えなしで市役所や市民会館などにアクセスできるようになりました。

Interview ぷらっとわらびを利用する市民の皆さん



おおひさ しほ
大久 志保さん
北町1丁目・28歳

雨の日もバスでお出かけ

西ルートで逆回りが運行されると行き帰りにバスを利用できるので、雨の日も安心して子どもを連れて外出できます。市外の友達を家に招くときは、駅前に乗るバスを色で伝えられるので便利です。



とみかわ かずお
富川 一男さん
南町4丁目・84歳

より利用しやすい環境に

ルート拡充で南町から市役所へ直接行けますし、河鍋暁斎記念美術館へも行きやすくなったので無料パスの出番が増えそうです。市内中をより気軽に巡れるように、今後も更なる充実を期待します。

地震への備えを

自助

地震から命を守る3つの自助の取り組みとして「家具の固定」、「災害用伝言サービスの体験利用」、「備蓄品の準備」があります。必ず実践しましょう。



<①家具の固定>

寝室や避難経路にある家具は、倒れないように金具や固定器具を使って転倒防止の対策を取りましょう。また、避難の妨げにならないよう、配置も見直しましょう。

<②災害用伝言サービスの体験利用>

家族の安否を確認するためには「災害用伝言ダイヤル(171)」、「災害用伝言板(Web171・インターネット)」などの活用が有効です。あらかじめ、家族で連絡方法を決め、体験しておきましょう。

<③備蓄品の準備>



3日分以上の飲料水、食料品のほか、懐中電灯、医薬品、簡易トイレ、生活用品(ティッシュ・電池・カセットコンロなど)を用意しましょう。

共助

町会に加入し、地域の行事に参加するなど、顔の見える関係を築きましょう。市内には37の町会があり、それぞれ自主防災会を組織し日頃から活動(右写真)を行っています。



先月、錦町地区では町会や西小教員、PTAの皆さんが実際の避難所となる西小で訓練を実施。写真はブルーシートに毛布を敷き、仮眠をとる体験の様子

<避難行動要支援者避難支援制度>

災害時に障害者や要介護認定者などが迅速かつ円滑に避難できる体制をつくるため、地域の皆さんと進めている支援制度があります(条件あり)。詳しくは安全安心推進課防災危機管理係(☎433・7755)まで。

<ご活用ください!地震ハザードマップ>



東京湾北部地震を想定し「地域の危険度」、「火災危険度」などを示しているとともに、自宅でする備えを掲載。市ホームページで閲覧できるほか、同課で配布中です。



**プラス
水害対策
情報**

**今月末に設置完了
想定浸水深表示**

現在、電柱100本に荒川が氾濫した際に想定される浸水の高さや洪水時の避難所の表示(左図)の設置を進めています。今月末に完了し、詳細は市ホームページで紹介されます。

※図はイメージ

東日本大震災の発生から、まもなく9年。地震による被害を軽減するには、「自助」、「共助」の取り組みが重要です。あらためて安全対策を確認しましょう。

情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは秘書広報課(☎433・7703)へ



●仲間になりませんか

- ▼フィットネスカンフークラブ
土曜日 午前11時 中央東小学校
5歳以上 月3000円/長塚・
☎080・6253・9898
- ▼4時からヨガクラブ 第1・
2・4木曜日 午後4時 下蔵公
民館 月2400円(体験1回5
00円) どなたでも大歓迎。一
度挑戦してみませんか、楽しい
ですよ! 同館 ☎41・1560
- ▼英書を読む会(時事英語) 金
曜日 午前10時 中央公民館
無料/桐谷・☎43・0232
- ▼藤塚越サッカースポーツ少年
団 土・日曜日・祝日 東小学
校か塚越小学校 月2500円
年長〜小学生/浦野・☎090・4
139・1382
- ▼藤北町サッカー 土・日曜日・
祝日 北小学校 年中〜小学生
月1500〜2000円(未就
学児は年間1000円) 活動時
間要確認/小泉・☎090・494
8・5936
- ▼ねこのみみ(市民交流・井戸端
会議) 月1回 正午 市内 5
00円/北田・☎432・8501

28日(土)と4月4日(土)は休日開庁日

開設時間＝午前8時半～正午



平日、市役所へお越しになれないかたにもご利用いただけるよう、指定の土曜日に窓口を一部開設します。平日と同様の取り扱いができないもの(下記特記事項)もあります。ご不明な点は担当課へご連絡ください。

開設窓口	取り扱い業務	特記事項	
市民課 (1階) ☎433・7751	(異動、証明書関係) ●転入、転出、転居などの各種異動届出の受付 ●住民票に関する証明書の交付 ●印鑑登録、証明書の交付 ●戸籍の届出の受領 ●戸籍に関する証明書の交付 ●マイナンバーカードの交付 (国民年金関係) ●転入時の国民年金関係届 (1号被保険者) の受付 ●国民年金の資格取得・喪失手続き ●申請免除・学生納付特例申請などの受付	○住民基本台帳の閲覧、住所の付定、広域交付の住民票の交付はできません ○戸籍の届出については、届書の受領のみとなります ○年金事務所閉庁のため、資格取得・喪失手続きは、年金手帳・資格喪失証明書などを持参した場合に限ります。また、納付状況の問い合わせもできません	
介護保険室 (1階) ☎433・7835	●転入、転出などの異動に伴う介護保険の加入・脱退の手続き ●高齢者福祉サービスの申請受付	○要介護認定などの申請・相談業務は取り扱いできません	
福祉総務課 障害者福祉係 (1階) ☎433・7754	●転入、転出などの異動に伴う身体障害者手帳・療育手帳の変更・喪失手続き	○身体障害者手帳・療育手帳、障害福祉サービスなどの申請・相談業務は取り扱いできません	
税務課 (1階) ☎433・7749	●転入、転出などの異動に伴う各種税証明の交付 ●原動機付自転車の登録・廃車手続き	○市民税の申告・相談は取り扱いできません ○固定資産税関連の業務は取り扱いできません	
医療保険課 (2階)	国民健康保険担当 ☎433・7712	●転入、転出、転居などの異動に伴う課税内容の説明 ●国民健康保険の加入・脱退手続き ●被保険者証の再交付手続き	
	医療費給付係 ☎433・7736	●国保高齢受給者証 資格取得・喪失・変更届の受付 ●国保葬祭費・療養費などの支給申請の受付 ●国保人間・脳ドック、PET検診補助申請の受付	○保養施設の利用券の発行はできません
	長寿医療係 ☎433・7503	●後期高齢者医療 資格取得・喪失・変更届の受付 ●後期高齢者医療 葬祭費・療養費などの支給申請の受付 ●後期高齢者医療 人間・脳ドック、PET検診補助申請の受付	○後期高齢者医療被保険者証、限度額認定証、特定疾病受療証、保養施設の利用券の発行はできません
児童福祉課 (2階) ☎433・7757	●転入、転出、転居、出生などの異動に伴う、こども医療費、児童手当などの手続き	○保育園・留守家庭児童指導室関連の業務は取り扱いできません	
納税推進室 (2階) ☎433・7709	●通常業務を行います (市税・国民健康保険税の納税、納税相談、介護保険料・後期高齢者医療保険料の納付など)		
学校教育課 (1階) ☎433・7728	●転入、転出、転居に伴う転校、住所変更などの手続き ●転入、転出、転居に伴う区域外就学の手続き	○当日は、庁舎1階へ移動して業務を行います	

- ▼竹紫館(剣道) 月・水・金曜日 午後6時半 同館 月200円 年中以上 照井・☎090・8478・8294
- ▼和楽備ストレッチ・脳トレ&ラジオ体操の会 月・水・金曜日 午前6時15分 城址公園 新たに認知症予防教室を開始。詳細はご確認を(費用あり) 八平田・☎080・4179・6907
- ▼南囲碁クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料 詳しくはホームページでご確認ください
- ▼北町囲碁クラブ 土曜日 午後1時 北町公民館 年1200円 八小林・☎431・3180
- 参加しませんか
- ▼蕨警察署少年剣道教室 剣道で心身を鍛えよう 火・木曜日 午後6時 同署5階道場 小・中学生 同署生活安全課・白井・☎44・0110
- ▼江戸あるき「日本橋から中山道を10里・初の泊りは桶川宿」 7日・12日 午前9時に蕨駅改札前に集合 700円 八富山・☎090・2764・1342
- ▼日帰り倶楽部参加者説明会 日時等の詳細は電話確認 八岩本・☎090・3431・4295
- ご相談ください
- ▼蕨断酒会(酒害相談) 3日 中央公民館 13日 南公民館 19日 旭町公民館 午後7時 語り合いの場 八高橋・☎090・2302・8510

桃太郎になって鬼退治！

1月31日、福祉・児童センターでちびっこクラブ・のびっこクラブの親子を対象に節分の催しが開かれました。昔話の桃太郎をテーマに、子どもたちは主人公になりきって大冒険。最後は鬼ヶ島に到着して鬼を豆でみごとに懲らしめ、参加した親子35組は季節を感じながら触れ合いを楽しみました。



まちの話題

ここでは1月下旬から2月中旬までの話題を紹介します
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します

なんでも鑑定団in蕨開催

2月11日、蕨市市制施行60周年記念事業の「出張！なんでも鑑定団in蕨」が市民会館で開催されました。依頼人6人のお宝が鑑定され、結果発表のたびに驚きの声や拍手が沸き起こり、会場は大盛り上がり。当日の様子は4月7日の午後8時54分からテレビ東京で放送予定です。ぜひ御覧ください。



地域の異世代が一日交流

2月12日、中央東小学校で児童と蕨高校生徒の異世代間交流が行われました。授業や給食、清掃、クラブ活動など学校生活全般にわたっての交流で、児童たちはお兄さんお姉さんと楽しく触れ合いを広げ、交流をリードした高校生にとっても、児童たちとの接し方などを学ぶよい機会になりました。



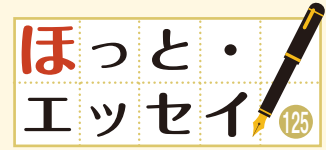
「ハローわらび」3月の番組表

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	2/28(金)～3/5(木)	6(金)～12(木)	13(金)～19(木)	20(金・祝)～26(木)	27(金)～4/2(木)
00	タウンタウン わらび郷土かるた大会 おうちで簡単に作れる 米粉のおやつ作り	タウンタウン 西小ビッグフラッグ 歴史オープニング コンサート	タウンタウン 消費生活展 さつき保育園のひな祭り	タウンタウン 歯科保健講座 一中の栄養指導教室	タウンタウン わらびりんご接ぎ木講習会 シニア健康講座 「3つのバネ体操の話」
10	蕨市政なう！ 未来の蕨を創造する 新庁舎建設の取り組み	特集・歴史民俗資料館 第39回特別展 「姉／妹 -土・糸を遊ぶ-」	蕨市政なう！ 着実に推進 市財政の健全化	音楽が響き渡るまち ハワイエライブ 100回記念コンサート	蕨市政なう！ 令和2年度 予算のあらまし①
20	採れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん	特集・ウィークリープラス 市民活動見本市& 蕨ブランド認定品披露会	美術探訪 河鍋暁斎記念美術館 「暁斎・暁翠が描いた 年中行事・おまつり」展	採れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん	
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

都合により放映内容が変更となる場合があります ご理解ご協力をお願いします 詳細＝秘書広報課 (☎433・7703)



東京パラリンピックを共生
社会の更なる推進の機会に

市長 頼高 英雄

いよいよ東京2020まで5か月余となりましたが、私は、オリンピックとともにパラリンピックを大いに盛り上げるのが重要だと考えています。パラリンピックは第二次世界大戦後、戦争で負傷した兵士の治療と社会復帰のために始まったようですが、今や世界で3番目に大きなスポーツイベントとなりました。蕨市では、この間、ブラインドサッカーや車いすバスケット

の体験会を開催するとともに、射撃で3大会出場した田口亜希さんや、先月には義足のプロアスリートとして、走高跳で5大会連続入賞し、東京で悲願のメダル獲得を目指す鈴木木徹さんの講演会が行われ、大きな感動を呼びました。

私は、共生社会への理解を広げる機会としてはもちろん、人間の可能性、素晴らしさを感じられるという点に、パラリンピックの意義と魅力があると思っています。8月20日には、パラリンピック聖火リレーの灯を分けてもらい、市内公共施設に展示する聖火ピジットを開催することも決まりました。市民の皆さんには、パラリンピックにも大いに注目してほしいと思います。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。ただし、今月は12日です。4月は2日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。



郷土への愛着深まる大会

2月16日、中央小学校で「第26回わらび郷土かるた大会」が開催されました。参加した市内の小学生180人は低学年と高学年に分かれ、蕨のまちの魅力や歴史などが描かれた絵札を前に真剣勝負を展開。交流の輪を広げながら、郷土への愛着や理解を深めていました。

高齢者クラブの
芸能発表



懇親会やボランティアなどを通じて、会員どうしの交流を深めている高齢者クラブ。2月8日には全25団体が集い、市民会館で芸能大会を開催しました。参加した550人は歌や踊り、楽器演奏など日頃の成果を発揮しながら、楽しいひとときを過ごしました。

わが家のアイドル



みはな 心花ちゃん (4歳1か月)
きよな 心菜ちゃん (0歳9か月)

こんの 紺野 拓也さん

いず美さんの 長女・二女
錦町5丁目

「しっかり者で慎重派の姉・心花と、好奇心いっぱい物おじしない妹・心菜は最近レストランごっこに夢中。心花がコックさん役、心菜がお客さん役、そしてたまに私も「ママは何役がいい？」と聞かれ、主にお客さん役として加わってわいわい楽しんでいます。二人には、大人になってもいっしょに遊ぶ仲よし姉妹でいてほしいですね」と、母親のいず美さん。



「アルティメットは楽しいですよ」と能勢さん

輝いています

ひと

アルティメット選手

のせらいと 能勢 雷人 さん

アルティメットを広めたい

投

投げ方しだいで自由自在な軌道を描くフライングディスクを使ったスポーツ、アルティメット。長さ1000メートルのコート端まで届くロングスローやディスクに飛び付くダイビングキャッチなど、ダイナミックなプレーが魅力です。この競技で、選手として活躍しながら、地域での普及や競技全体の技術向上のため活動しているのが能勢雷人さん（31歳・北町1丁目）です。大学で先輩に誘われ、アルティメットを始めた能勢さん。それまでの多彩なスポーツ経験を生かしてすぐに上達し、4年生でU-23日本代表に選ばれ、世界で戦いました。卒業後はその実力を見込まれ、

国内唯一の実業団「文化シャッターバズバレッツ」に入団。持ちまへの素早く精度の高いパスでチームに貢献し、全日本選手権で8回の優勝を経験、2016年には「世界アルティメット&ガッツ選手権大会」で準優勝に輝くなど数々の栄光を手にしてきました。そんな能勢さんは、選手として活躍するなかで、日頃から実業団と大学生の戦術知識や意識の差を感じていました。「自分の経験を生かして競技全体のレベルを上げたい」。そう考えながらも、仕事や練習で忙しく、なにも始められずにいる日々。しかし、昨年の1月、一念発起し、仕事を退職。選手だけでなく、指導者としての道も歩き始めました。現在は、埼玉県のフライングディスク協会に所属し、大学やスポーツクラブで指導するほか、蕨や川口で教室を開催するなど、さまざまな活動に取り組んでいます。「たくさんの人に知ってもらい、触れてもらいたいですね」と、目を輝かせ話す能勢さん。選手として、指導者として、これからも、大好きなアルティメットに関わる道を全力で邁進していきます。

今月の河鍋暁斎記念美術館

天才絵師の作品 蕨にあり

—No.46—

端正ですっきりとした顔立ちの雄雛と雌雛、一对の立雛がお揃いの着物に身を包み、すっと立ち並んでいます。赤いすやり霞の中に金で描かれた亀甲花菱紋や、緑も鮮やかな松の柄などから、暁斎が格式の高い家から依頼されて描いたであろうことが推察されます。当代一の人気絵師だった暁斎には、お雛様を描いた作品が多く残されており、河鍋家にはさまざまな立雛の絵も伝わっています。



本作品は現在の展覧会で御覧いただけます

暁斎筆「ひな乃図」(部分)
絹本着色 軸装

河鍋暁斎記念美術館 開催中

「暁斎・暁翠が描いた年中行事・おまつり」展
同時開催「百人お福展—暁斎筆《百福図》をモチーフにしたお福人形—」展

開館 = 午前10時～午後4時

休館 = 木曜日・毎月26日～末日

ところ = 南町4-36-4

入館料 = 一般600円 高校生・大学生500円

65歳以上500円 小・中学生300円

※65歳以上の人は年齢の分かる物、学生は学生証をご提示ください。
(20人以上の団体は要予約)

詳細 = 同館 ☎441・9780



現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 暁斎
天保2年(1831)
～明治22年(1889)



展覧会の詳しい内容は美術館のホームページをご参照ください